

2022年4月

企業版

富良野ワーケーションのすすめ

富良野市について

北海道のほぼ中央に位置する富良野市。雄大な十勝岳の眺めや、一面に広がるラベンダー畑、脚本家・倉本聰氏が手がけたテレビドラマ「北の国から」などに描かれた豊かな大自然で知られています。

そんな富良野市は、官民が一体となってワーケーションの誘致を積極的に行い、北海道内外から注目を集めています。



富良野市の
公式ワーケーションサイト



社会を取り巻く環境の変化に加えて通信環境の整備も進み、どこでも仕事ができる時代になってきました。選ばれる自治体になるために何が必要かを常に考えています。景観の美しさや人々のあたたかさなど、富良野の財産として誇れるものは色々ありますが、何よりも富良野市は「クリエイティビティを刺激する土地」なのではないかと感じています。

倉本先生も、この土地で自然や人と触れ合い、たくさんの作品を創られました。あらゆる人にとって創造性は大切なものですから、ぜひ富良野でワーケーションを体験して感性を、創造性を豊かにしていただきたい。通信環境やワークスペースの整備など、行政として必要な取り組みには引き続き注力していきます。



富良野市長 北猛俊（きた・たけとし）氏

富良野ワーケーションの魅力



場所の魅力

- 観光：ラベンダー畑や丘陵地などの風景
- 農業：国内有数の野菜産地、ワイン、乳製品など
- ブランド：市町村魅力度ランキング全国第9位



学びの魅力

富良野にしかないワーケーション



企業の課題解決

コミュニケーション／チームビルディング

環境学習／SDGs理解促進

ワークライフバランス／健康増進

人材育成／地域理解／事業創造

- 富良野市在住の脚本家 倉本聡氏の指導を受けたスタッフによる「演劇によるまちづくり」「環境教育」などの独自プログラム
- アウトドアなどアクティビティの宝庫



ヒトの魅力

- 官民連携 「ワーケーション受入事業推進 官民連携会議」
- 市外から移住してきた住民が多く、オープンでチャレンジング

ワーケーションに来てもらいたいと考える自治体は全国各地にあります。富良野市は旭川空港から1時間ほど、札幌からも直通バスやJRでアクセスできます。たとえば首都圏からのワーケーションで「片道3時間ほどで冷涼な気候の中で仕事をし、四季折々の余暇を楽しみながら心身ともにリフレッシュしたい！」と考えた場合、富良野は条件に合います。

ここでしかできない体験プログラムや各分野で輝く人の魅力を知ってもらい、富良野を選んでいただきたい。2022年度中には市内全域に光ファイバーが繋がるなど、行政としては情報通信に必要なインフラやサービスの提供、またその支援を行なっています。

富良野市は官民の連携が取れていると評価していただくこともありますが、まだまだ発展途上です。行政だけ、民間だけでできることには限りがあり、いかに両者がうまく連携してシナジー効果を生んでいけるか。そのために役所として必要な施策は何かを常に考えています。



富良野市企画振興課 松野健吾氏



富良野ワーケーションプログラム

NPO法人C・C・C富良野自然塾

富良野を舞台とした「北の国から」や「優しい時間」、近年では「やすらぎの郷」などで知られる脚本家・倉本聰氏が主宰するNPO法人。ゴルフ場の跡地を森に還す「自然返還事業」や、富良野の豊かな自然を生かした「環境教育事業」を行っている。



住所：北海道富良野市下御料

電話：0167-22-4019

<https://furano-shizenjuku.com/>



塾長 倉本聰氏

富良野自然塾が提供できるプログラムは多岐にわたり、若手社員向け、管理職向け、チームでの合宿など、参加者の特性や研修の目的に合わせてアレンジしています。

46億年という地球の歴史を表現した460メートルの道を、インストラクターの解説を聞きながら辿る「地球の道」や、靴を脱いで裸足になり、目隠しをした状態で森の中の道を歩く「裸足の道」などをメインに、富良野の特性を活かしたワーケーションプログラムをお客様の目的に合わせてご提案することができます。屋外で行うアウトドアミーティングでは、いつもの会議室では出てこなかった斬新なアイデアや意見交換ができるはずですよ。



富良野自然塾 中島吾郎氏

富良野ならではのワークショッププログラム

NPO法人ふらの演劇工房

富良野市が建設し「ふらの演劇工房」が管理・運営する、
 全国初の公設民営劇場「富良野演劇工場」
 設計の段階から倉本聰氏やプロの照明家・音響家・俳優などが参加し、
 客席より舞台スペースを広く取ったり、大道具製作室・衣装室・リハーサル室・
 グリーンルーム（出演者・スタッフのサロン）など創り手から見た
 理想を具現化した「創り手のための劇場」です。
 ここではプロの俳優から演劇を通じた「コミュニケーション」の基本を学ぶ
 コミュニケーションワークショップなどのプログラム（有料）が用意されています。



住所：北海道富良野市中御料

電話：0167-22-3800

<https://www.furano.ne.jp/engeki/index.html>



演劇というのは決まった正解のあるものではなく、関わる人の意見を聞きながら、全員で作って
 上げていくものです。俳優たちが基礎トレーニングとして行う「シアターゲーム」などをベースに、
 普段は演劇には関わらない人でも、抵抗なく恥ずかしがらずに参加できるようアレンジした内
 容にしています。

身体表現とは何か、伝えるとはどういうことか、「伝える」と「伝わる」の違いは何なのか。そう
 いったことを、声を出し、体を動かしながら感じてもらう。プログラムは、若手社員向けだけで
 なく管理職向けや学生向けなど、段階や年代に合わせてふさわしい内容に変更します。



富良野演劇工場 太田竜介工場長

コミュニケーション／チームビルディング

環境学習／SDGs理解促進

ワークライフバランス／健康増進

① 富良野自然塾での森林体験プログラム（植樹&間伐体験）

本プログラムでは、元ゴルフ場の固い土をスコップで掘り苗木を植える“植樹”、そして間伐を行い、元の森の姿に戻す作業を体験します。薪で沸かしたお湯でコーヒブレイクなどいかがでしょうか。



◆ 森林体験プログラム（植樹&間伐体験） 有料

【120分プログラム】 ①植樹 ②間伐

③間伐材加工（薪割り、コーヒブレイクなど）

【180分プログラム】

①植樹 ②間伐 ③山採り（天然苗の採取）

④間伐材加工（薪割り、コーヒブレイクなど）

・ 設定時間・所要時間 約120～180分

・ 設定人員 10～40名

・ 設定期間 2022年5月～10月

コミュニケーション／チームビルディング

環境学習／SDGs理解促進

ワークライフバランス／健康増進

②富良野自然塾での環境教育プログラム

知識ではなく、五感を使って楽しみながら地球や自然を学ぶ富良野ならではのドラマチックな体験型プログラムです。



【地球の道】

地球46億年の歴史を、460メートルの距離に置き換えた道を、インストラクターによるドラマチックな解説で辿ります。地球の環境が人類登場後のほんのわずかな時間で大きく変わっていることを実感し、未来のために何ができるかを考えます。

【裸足の道】

目隠して裸足になり、芝生・砂利・落ち葉・丸太など様々に工夫された森の中を歩きます。風の音、草のぬくもり、森のにおい、鳥や虫の鳴き声など、視覚以外の感覚で地球を感じます



◆地球の道プログラムのみ：所要60分（有料）

◆地球の道＋裸足の道：所要90～120分（有料）

・設定人員 最大200名まで

※大人数の場合複数班にわけての実施となります

・設定期間 4月下旬～11月上旬

コミュニケーション／チームビルディング

環境学習／SDGs理解促進

人材育成／地域理解／事業創造

③ 富らの演劇工房のコミュニケーションプログラム

プロの俳優から演劇を通じた「コミュニケーション」の基本を学ぶなど、富良野ならではの体験型プログラムです。



【コミュニケーション力向上ワークショップ】

持続可能な未来を築いていくために必要なコミュニケーション能力(相手を知る、相手に伝える)を、演劇的手法を用いて楽しく学ぶワークショップ。

- ・ 所要 1～3時間
- ・ 定員 40名

【イニシアチブゲーム（課題解決プログラム）】

与えられた課題に対し、グループで解決していく活動です。「分析力」「発想力」「協調力」などが問われ、グループ内の信頼感が高まります。

- ・ 所要 2時間～3時間（有料）
- ・ 定員 40名



【SDGsワークショップ】

町の地図を作成するワークを通じて町の課題を共有し、解決策を導き出します。グループワークで行われるため、コミュニケーション能力も重要になってきます。

- ・ 所要 2時間～3時間（有料）
- ・ 定員 制限なし（4～5人で1グループ）

富良野ワーケーションプログラム

コミュニケーション／チームビルディング

環境学習／SDGs理解促進

人材育成／地域理解／事業創造

④ 現地交流プログラム

参加者層やご要望に応じて、富良野市民や学生との交流プログラムをアレンジします



地元の高校生との交流



農業体験と交流



地元住民との交流・意見交換会

一般社団法人MEGURU

関係人口の創出に向けた事業を行う一般社団法人。行政と民間をつなぐ、ハブとなるような存在を目指している。代表の齋藤雄一氏は「地域の魅力を訴求できる者」として日本ワーケーション協会により「ワーケーションコンシェルジュ」に認定されている。

一般社団法人MEGURUでは、ワーケーションに際してさまざまなプログラムをアレンジできます。富良野自然塾や演劇工場はもちろん、ワークスペースや飲食店、個人店も富良野の財産です。行政と自分たちが今後うまく連携して、富良野ならではの体験や価値を提供したいと考えています。

開拓民が集まって形成された土地ゆえに部外者もなじみやすいと言われる北海道で、富良野はとりわけ移住者や旅行者にやさしい街だと感じます。移住者でも、街やグループの中心的存在になって活躍している人がたくさんいるんです。ワーケーションで富良野を訪れた方々にも、地元の人たちと気持ちよく関わりを持ってもらいたいですね。



一般社団法人MEGURU代表 齋藤雄一氏

コミュニケーション／チームビルディング

環境学習／SDGs理解促進

ワークライフバランス／健康増進

⑤ 現地体験プログラム

富良野ならではの自然や環境を活かした体験プログラムをアレンジします

【空知川下り】

ラフトボートに乗りながら水をベースに
森との関連を伝える環境プログラム

- ・所要:約1時間45分（有料）
- ・定員:20名



【焚火を囲んで星空観察・野外サウナ】

焚火を目の前になると、人は本音での
コミュニケーションがしやすいといわれています

- ・所要：60～120分（有料）
- ・定員：20名



JTBならではのプラン 「富良野ワーケーションプラン」

数多くのコンテンツから目的、期間に合わせて組み合わせをし、お客様だけのカスタマイズしたプランを完成させることが可能なプランです。

設定期間：2022年4月1日～3月31日
※コンテンツにより一部除外日あり。
設定人数：2～20名程度
体験日数：日帰り～30日程度までアレンジ可能

< 提供コンテンツ例 >

【コミュニケーション】

- ・地域住民との意見交換会
- ・焚火を囲んで星空観察・野外サウナ
- ・コミュニケーションワークショップ
- ・イニシアチブゲーム

【環境教育/SDGs】

- ・富良野自然塾での環境教育プログラム
- ・SDGsワークショップ
- ・空知川下り
- ・農業体験

**ご希望の条件等は
JTB担当者にご相談ください**

3泊4日 日程事例

	1日目	2日目	3日目	4日目	
8時		朝食	朝食	朝食	8時
9時	移動	【業務】	【業務】	【業務(個人)】	9時
10時	羽田空港	自室、ラウンジ、 近隣のコワーキングスペース	自室、ラウンジ、 近隣のコワーキングスペース	植樹プログラム	10時
11時	↓	環境教育プログラム	空知川くだり体験	アウトドアミーティング (ふりかえり)	11時
12時	恵川空港	昼食	昼食	昼食	12時
13時	↓	農業体験	アウトドア ミーティング	移動	13時
14時	富良野	休憩	休憩	富良野	14時
15時	コミュニケーション ワークショップ	【業務】	【業務】	↓	15時
16時	チェックイン	自室、ラウンジ、 近隣のコワーキングスペース	自室、ラウンジ、 近隣のコワーキングスペース	恵川空港	16時
17時	【業務】			↓	17時
18時	自室、ラウンジ、 近隣のコワーキングスペース	夕食	夕食	羽田空港	18時
19時	夕食	焚火を囲んで	SDGsワークショップ		19時
20時					20時
21時	ホテル 自由時間	ホテル 自由時間	ホテル 自由時間		21時
22時					22時



富良野ワーキングスペース

富良野ワーキングスペース

*コンシェルジュ フラノ

富良野駅から徒歩4分の立地で、フリーWi-Fiと電源を備えたコワーキングスペース。誰でも無料で利用できるため、地元の高校生が試験勉強をする傍らでワーケーションに来たビジネスマンが仕事をしていることも。

ふらの観光協会が運営する観光案内所を併設し、旅行者に必要な情報提供も行っている。上層階には簡易宿泊施設「Hostel TOMAR（トマル）」があり、ビル全体で旅人の拠点のような存在を目指している。



Hostel TOMAR（トマル）



HoKitchen EVELSA(キッチンエベルサ)



ロビースペース

住所：北海道富良野市本町2番27号

アクセス：JR富良野駅より徒歩4分

料金：ロビースペースは無料



https://machi-web.furano.jp/?page_id=60

* ホテルナトゥールヴァルト富良野（シェアラウンジ）

富良野スキー場に隣接するホテルで、2階に大人のワーケーションスペースを整備し、リモートワークや読書を楽しめる。宿泊者は無料で利用することができる。ドロップイン利用で1,000円／1時間、3,000円／1日のプランもある。



住所： 富良野市北の峰町14-46

料金： 宿泊者無料

ドロップイン： 1時間 1,000円／1日 3,000円

営業時間： 9:00～21:00（ドロップイン）

<https://naturwald-furano.com>



*フラノマルシェ

地元の企業・個人が出資し設立した「ふらのまちづくり株式会社」が運営する複合型商業施設。
地元産の生鮮食品、特産品、お土産などを購入できるほか、全天候型のアトリウム空間「タマリーバ」ではコンサートやフリーマーケットなどイベントも開催される。複数のレストランやカフェで無料Wi-Fiが利用可能で、ワークスペースとしても活用できる。



住所：北海道富良野市幸町13番1号
アクセス：J R 富良野駅から徒歩約7分
料金：タマリーバやフリースペースは
利用無料

<https://marche.furano.jp/>



富良野市「ワーケーション実証費用助成金」について

富良野市では、市外の社員等が、本市の宿泊施設に滞在し、テレワークや研修などの仕事と余暇を組み合わせたワーケーションを実証した場合、市内の宿泊費及びレンタカー利用料の一部を助成します。

北海道の「へそ」に位置する自然豊かな富良野市で、ワーケーションやリゾートテレワークをしてみませんか？

市外の社員等【企業・団体の役員・社員（職員）又はフリーランス・個人事業主】が、本市の宿泊施設に滞在し、テレワークや研修などの仕事と余暇を両立したワーケーションを実証した場合、市内の宿泊費及びレンタカー利用料の一部を助成します。

対象者

次に掲げる（１）または（２）に該当し、（３）から（７）の要件を全て満たす社員等とする。

- （１）日本標準産業分類に掲げる情報通信業の社員等であること。
- （２）テレワークの活用を通して柔軟な働き方を実践する社員等であること。
- （３）法人においては既に１年以上の事業活動実績があること。
- （４）メディア等の取材に対し、企業等名・氏名を公表できること。
- （５）企業等から宿泊費、レンタカー利用料を支給されていないこと。
ただし、社員等が企業等に当該助成金の活用を事前相談し、承認を得た上で、社内規定等に基づき、企業等が支給する場合はこの限りでない。
- （６）国・都道府県その他の公的機関からワーケーション実証を目的とした助成金等を重複して交付を受ける者でないこと。
- （７）風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第２条に定める業種、公序良俗に反する事業又は宗教的施設として活用する事業を営む者でないこと。
- （８）富良野市暴力団排除条例第２条第１号に規定する暴力団、同条第２号に規定する暴力団員及び同条第３号に規定する暴力団関係事業者に該当しない者であること。

※帯同する家族等は助成対象外となります。

助成対象経費 助成限度額

助成対象経費	助成限度額	助成割合	単位	備考
宿泊費(素泊り又は朝食付き)	5,000円	1/2以内	1泊/1人	7連泊分まで助成
	10,000円	3/4以内 ※1		
レンタカー利用料	2,500円	1/2以内 ※2	1日	8日分まで助成

※1市と事前協議した上で、市が主催又は関与する地域振興・課題解決を目的とした企画イベント等への参加のほか、社員等が社会貢献活動への参加又は自ら行う場合、宿泊費の助成限度額、助成割合を引き上げます。

※2レンタカー利用料で免責補償等の保険料は利用料に含まれますが、オプション・装備品や出発店舗と異なる店舗に返却できる片道利用（乗り捨て）の加算分は含みません。

※ 確認書類として「領収書」等の写しは必須

助成要件

- ・富良野市内に4泊以上滞在（連泊に限る・宿泊施設の変更は可）すること。
- ・レンタカーを利用する際には、富良野市内または旭川空港、新千歳空港の営業所で借りる場合に限ることとし、宿泊助成を受ける期間内とする。
- ・ワーケーション実証期間中の消費（支出）額を積算、算出すること。
- ・同一期間中に同一の企業等に所属する社員等による実証は、10人以内であること。
- ・同一社員等が年度内に実証できるのは2回までとする。
- ・同一企業の社員等が年度内に実証できる延べ人数は、20人以内であること。
- ・滞在期間中、ワーケーションの実施をSNSで紹介し、本市の魅力を拡散すること。実証終了後は市に体験記を提出すること。
- ・滞在期間中、本市の関係者と1回以上、情報交換会あるいは交流会に参加すること。



←詳しくは富良野市のホームページ参照

助成金に関するお問い合わせ
富良野市企画振興課企画振興係

TEL : 0167-39-2304
iju.soudan@city.furano.hokkaido.jp

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社JTB

東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル

E-mail isr_mktg@jtb.com
営業時間：10:00-17:00 定休日：土日祝及び年末年始

お問合せ <https://www.jtbbwt.com/business/contact/>

ホームページ <https://www.jtbbwt.com/>